



葉山小だより

No.17

令和3年3月17日
葉山町立葉山小学校
校長 富樫 俊夫

「自分で考え 行動する子」 「仲良くする子」



図書ボランティアさんによる図書室前掲示

第95回 卒業式について

卒業式は6年生にとって最後の授業となります。今までの小学校生活を振り返り、多くの人に支えられ見守られながら成長してきたことに気づき、卒業する喜びや中学校進学への自覚が持てるような卒業式にしたいと考えております。コロナ禍ではありますが、良き学習であり良き思い出となるよう全教職員で良き卒業式にしたいと思っております。体育館や教室の廊下の掲示板には、在校生からおめでとうの気持ちを込めて飾り付けをしています。なお、式当日卒業生及び保護者の皆様は、フロアーに間隔をあけ座ります。

1 日時 令和3年3月23日(火) 9時30分～10時30分(60分を目安とします。)

2 開場 令和3年3月23日(火) 9時15分 (児童登校は、8時30分です。)

開場をお待ちいただく際にも、感染予防のため、ソーシャルディスタンスにご留意くださるようお願いいたします。

- 3 式次第
- (1) 卒業生入場
 - (2) 始めの言葉(教頭)
 - (3) 国歌
 - (4) 校歌
 - (5) 卒業証書授与
 - (6) 卒業生の歌「コスモス」
 - (7) お祝いの言葉(学校長)
 - (8) 卒業生の歌「最後のチャイム」
 - (9) 終わりの言葉(教頭)



在校生からもおめでとう (1年1組廊下掲示)

- 4 その他
- (1) 感染防止対策のため、式当日の歌の音源は、録音されたものとなります。
 - (2) 感染防止対策ため次の点にご留意くださるようお願いいたします。
 - 参列される保護者の方は、検温を含む健康チェックをお願いいたします。発熱やかぜ等の症状がある場合には、参列をご遠慮ください。
 - 参列される保護者の方は、マスクの着用をお願いいたします。会場に入る際は、アルコールで手指消毒をお願いいたします。
 - 保護者の参列は、卒業生の世帯1人までとします。式の性格上、乳児、幼児の参列はお控えください。
 - (3) 感染防止のため、ご来賓の参列はありません。
 - (4) 葉山町長及び葉山町教育委員会教育長からの祝辞は、印刷し卒業生に配布することに加え掲示させていただきます。また、祝電についても掲示いたします。ご覧ください。

離任式について

今年度より、本校を離任する教職員について、3月25日（木）に離任式を行います。コロナ禍であることから体育館では実施せず、該当教職員について事前にVTRに録画し、子どもたちは教室でその録画を視聴することで離任式とします。したがいまして、保護者の参列はできませんのでご理解くださるようお願いいたします。なお、離任者につきましては、前日におたよりでお知らせいたします。

卒業生が感謝活動をしました

6年生が、今までの学校生活への感謝の気持ちを込めて、奉仕活動を実施しました。実施したのは、

- ① 昇降口スノコのペンキ塗り
- ② 体育館入り口スロープの壁のペンキ塗り
- ③ 体育館フロアの清掃・ワックスがけ
- ④ 鉄筋・木琴のカバーづくり

です。作業が、低学年の下校時と重なったため、自分たちが普段使っている昇降口のスノコが、きれいに塗装されていくのを見て、「スノコがきれいになっていく」、「6年生ありがとう」、「さすが6年生」などうれしさを言葉にしていました。

6年生の皆さん、お疲れさまでした。そして、ありがとう。

環境学習をしました

5年生が、非営利型一般社団法人シルウァから、川下 都志子先生を講師に迎え、クラス別に総合的な学習の時間に環境学習を実施しました。特に「森」の大切さにスポットを当て、子どもたちにわかりやすく話をしてくださいました。主な話の内容は、

① その地域に初めからあった「潜在自然植生 種」の伐採や新たな植林により異なる種類の植生となった。

② ①により、環境が変わり日本の国土だけでも地すべりなどの様々な災害が起こっている。

③ ①だけが原因ではなく、地球規模での異常気象からも分かるように、地球環境そのものに目を向ける必要がある。

④ 森林の様々な役割を認識し、その地域だからこそ必要な種類の樹木による「森」の再生が求められていること。

です。「森」の役割については、具体例を示し丁寧に説明してくださいました。子ども達は、将来自分が生きていくうえで大切な自然環境について、どんなことができるか宿題をいただいたようです。

